

LESSON 30

スプリント18の振り返りミーティングの議事録を以下にまとめました。PM（橘氏）が欠席する中、開発メンバーとQAでオンラインにて実施されています。

良かった点（成果）

- ・ リリースの成功: 前は3回やり直したリリースが、今回は1回で無事に成功しました。
- ・ インフラの改善: デプロイパイプラインの改善を少し進めることができました。
- ・ コミュニケーションの向上: 雑談チャンネルで他愛もない話ができるようになり、チームの空気が以前より良くなっています。

主な課題

- ・ 改善事項が実行されない: 「朝会の短縮」「デプロイ前チェックリストの作成」「コードレビューの基準文書化」といった過去の改善事項が、担当者を決めていなかったために3回連続で実行されていません。
- ・ 仕様変更の遅延とスケジュールの圧迫: PMからの仕様変更が月曜日の夜に急に入り、テスト期間が削られてリリース前日までバグ対応に追われました。また、スケジュールが厳しい時にチームから言い出しにくい状況があることも指摘されています。
- ・ テスト自動化の慢性的な先送り: 少なくとも8スプリント前からテスト自動化が課題に挙がっていますが、工数や担当者の不在を理由に放置されており、QAの負担に繋がっています。
- ・ リモート特有のコミュニケーション課題: リモートワーク比率が上がり、チャット中心になったことで、非公式な気軽な相談がしにくくなっています。

決定したアクションアイテム

- ・ 次回ミーティングへのPM招集: 仕様確定のタイミングやテスト自動化の工数確保など、PMがいないと決められない課題が多いため、次回の振り返りには必ずPMを参加させます。大森氏が今日中に連絡をとることで決定しました。

なお、テスト自動化は一旦Backlogに入れてPMの確認待ちとなり、その他の過去の改善事項（コードレビュー基準化やチェックリスト作成など）は今回も未着手のままとなっています。

こちらの内容から、さらに特定のトピック（例えばテスト自動化やチーム体制など）に焦点を当てたレポートなどを作成しましょうか？